銚子電気鉄道株式会社 千葉県銚子市新生町2-297 代表取締役社長 : 竹本勝紀



外川駅の「デ八801」無料開放のおしらせ

銚子電気鉄道株式会社(代表:竹本勝紀)は、2017年10月7日(土曜日)より外川駅の「デハ801」を無料開放することが決定しましたので、お知らせいたします。

デハ801は、外川駅にて「昭和ノスタルジー館」として、昭和時代の日用品や玩具などを展示しておりましたが、それら全てを撤去し、運行当時の状態に戻しました。車両は木材の床や、古い運転席、天井の扇風機など、お客様には運行当時の昭和レトロな懐かしい雰囲気を感じていただけるようになりました。また車両内には、アニメ映画「打ち上げ花火、下から見るか?横から見るか?」のキャラクター等身大パネルを設置しており、記念撮影も可能です。なお、オープン初日の10月7日(土)の13時から外川駅にて、車両修復プロジェクト(詳細は別紙のプレスリリースを参照)について説明させていただきます。

【オープン挨拶】2017年10月7日(土曜日) 13時から

(車両修復プロジェクト発足式、関係者による挨拶、取材対応)

【トピックス】 ・無料開放のオープンは、10月7日(土)14時から

・営業時間は平日09:00~15:00、土日祝日09:00~16:30

・10月20日~11月04日までは外装修復工事のため休館、工事終了後は年中無休

【801の歴史】・1950年(昭和25年) 帝国車輛にて製造され、愛媛県の伊予鉄道で活躍

・1985年(昭和60年) 銚子電気鉄道に譲渡され、翌年から25年間主力車両として活躍

•2010年(平成22年) 引退後は架線点検車として使用

・2015年(平成27年) 外川駅の「昭和ノスタルジー館」として使用し、今年8月に閉館



【本件に関するお問い合わせ先】

銚子電気鉄道株式会社 担当: 関谷満(携帯:090-4433-8490)